

恵泉教会木曜祈祷会

リジョイス9月24日 通読：ゼカリヤ書9章

1. ゼカリヤ書9章の背景と文脈

この章は、人間の築く「この世の力（武力や富）」と、神が遣わす「真の王の謙遜と平和」の鮮やかなコントラストを描き出しています。

・**人間の砦の崩壊（1～8節）**：前半では、シリア（ダマスコ、ハマト）、フェニキア（ティルス、シドン）、ペリシテ（アシュケロン、ガザなど）といった周辺諸国への神の裁きが語られます。特にティルスは、塵のように銀を、泥のように金を集めて「自分の砦」を築き、絶対の自信を持っていましたが、神はその富を海に投げ込みます（3-4節）。いかなる人間の富や防衛力も、神の主権の前では無力であることが示されます。しかし同時に、裁きの後には異邦人（残りの者）も神の民に組み入れられるという恵みも暗示されています（7節）。

・**ろばに乗って来る王（9～10節）**：諸国の誇りが打ち砕かれた後、エルサレム（娘シオン）には、全く異なる姿の王が到来します。彼は軍馬や戦車ではなく、高ぶることなく「ろば（しかも雌ろばの子）」に乗ってやって来ます。彼は武力によってではなく、神からの勝利を帯びて諸国の民に「平和」を告げ、その支配は地の果てにまで及びます。

・**契約の血による解放と回復（11～17節）**：神は、ご自身の民と結んだ「契約の血」のゆえに、絶望的な状況（水のない穴）から人々を救い出します。彼らは「希望を抱く捕らわれ人」と呼ばれ、神は彼らに「二倍にして報いる」と回復を約束されます。神ご自身が民の盾となり、彼らは王冠の宝石のように輝くのです。

2. ゼカリヤ書9章の中心主題

この章には、「世の力と神の謙遜の対比」、「真の平和（シャローム）の実現」、そして「希望を抱く捕らわれ人への恵み」という重要なテーマが含まれています。

1) **武力ではなく、謙遜による勝利**：この世の王たちは、軍馬や戦車、銀や金で作られた砦に頼ります。しかし、神が遣わすメシア（イエス・キリスト）は、ろばに乗って来られました。ろばは「平和」と「謙遜」の象徴です。神の国は、力による支配や相手を打ち負かすことによってではなく、自己を低くする徹底した愛と謙遜によって勝利を収めます。

2) **平和を創り出す王**：「わたしはエフライムから戦車を／エルサレムから軍馬を絶つ。戦いの弓は絶たれ……」（10節）。イエス様が来られた目的は、私たちが握りしめている「争いの武器」を取り上げ、心の中にも、人との間にも、真の平和を打ち立てるためです。

3) **希望を抱く捕らわれ人**：「水のない穴」とは、自力では這い上がれない絶望の象徴です。しかし、神が結んでくださった「契約の血（キリストの十字架の血潮）」によって、私たちはそこから引き上げられます。今はまだ困難の中に「捕らわれている」ように見えても、私たちは絶望の奴隷ではなく、神の確かな約束に繋がれた「希望を抱く捕らわれ人」なのです。

3. 黙想と分かち合いのための質問

① あなたは心の中で「ティルスの砦」を築いていませんか？

ティルスは金や銀を集め、自分の力で強固な砦を築いて安心しようとしたが、それはあっけなく崩れ去りました。

（あなたが今、神様以上に頼りにし、自分の人生を守るために築こうとしている「砦」（財産、地位、人間のつながり、自分の正しさ）は何でしょうか。それらが真の平安を与えられないことに気づき、神様に抛り頼むことができますか。）

② 「ろばに乗って来る王」を、あなたの人生にお迎えしていますか？

イエス様は、私たちの期待するような力強い軍馬ではなく、高ぶることなくろばに乗って来られました。

（あなたは神様に、自分の思い通りに問題を力でねじ伏せてくれることを期待していませんか。あなたの思い通りにならなくても、静かに謙遜な姿であなたの心に来られる王を、歓呼の声をあげて（9節）歓迎し、お従いする決断ができますか。）

③ 「希望を抱く捕らわれ人」として生きていますか？

神様は、契約の血のゆえに、絶望の穴からあなたを引き上げ、二倍にして報いると約束されています。

（今、病気や経済的困難、人間関係の悩みなど、まるで「水のない穴」に捕らわれているように感じることはありますか。その中で、ただ絶望するのではなく、「十字架の契約の血」によって必ず回復させられるという「希望」を固く握りしめて歩んでいますか。）

4. 祈り

まことの平和の王、天のお父様、

ゼカリヤ書9章を通して、あなたが私たちに与えようとされる救いと平和が、この世の力や武力によるものではなく、ろばに乗って来られるほどの深い謙遜と愛によるものであることを教えられ、心から感謝いたします。

主よ、私たちは時として、自分自身の力や富、目に見える安心を寄せ集めて「自分の砦」を築き、それに頼って生きようとしてしまう愚かな者です。どうか私の内にある高ぶりを砕き、戦車や軍馬のような自己主張の武器を私の中から取り去ってください。

高ぶることなく私の心に来てくださった王なるイエス様を、今日、私の人生の中心にお迎えします。

今、先の見えない困難や「水のない穴」のような苦しみの中にいる兄弟姉妹の上に、あなたの豊かな恵みを注いでください。私たちはキリストが流された「契約の血」によって買い取られた者です。どうか、いかなる状況にあっても、私たちが絶望の奴隷となるのではなく、確かな約束を見上げる「希望を抱く捕らわれ人」として生き抜くことができますように。

私たちを暗闇から救い出し、王冠の宝石のように輝かせてくださる平和の主、イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。